

おこそうふさとの産業つたむうふさとの文化

日置村産業文化祭

あわただしい秋の田園に静寂がよみがえり、恒例の文化祭が訪れてきた。こしは久しぶりに産業祭がめぐってきて、両者あいまって「産業文化祭」と銘うち、文字通り村をあげての一大祭典がくりひろげられる。

期日は、これまでの経験に照らしあわせて、今までよりやや早目の十一月十二、十三日の二日間となり、改善センターを舞台に、創造と鑑賞そして親和の機会がくりだされる。

すでに参加団体、グループなども決定し、当日を心待ちに最後の仕上げにいそいでいる。これらの趣向をこらした催しをとおして、ふるさととは？を、いま一度あなたに問いかけるであらう。

あげてみよう。
新穀感謝祭
生産の喜びをともに分かちあうとともに、敬けんなる神に感謝の意を捧げる、厳しゆくな儀式である。

米作農家の多い私たちの村にとって、いや全国的に、豊作は必ずしも喜べないという、きわめて不合理な世相がおし寄せてきている。しかし、これはあくまでも政治的、経済的な問題であって、生産目的の原点は豊作にあり、生産者の喜びもまた、そこから湧きいづるのではなからうか。

11月 12日(午後1時~午後5時) 13日(午前8時~午後4時) 改善センター

部活の好意と尽力により、このたびよみがえる。何とすばらしいことではないか。古きを尋ねて新しきを知る——という諺のごとく、このような先人の残した遺産にこそ、ふるさと建設の真理がやどつていて、特筆しておかなければならないことは、青年団、婦人会より南条踊りの衣装が寄贈された。ことに青年団は、難しいとされた統一劇場公演を見事に成功させ、黒字というおまけまでついた。そこで、この売りあげを、ぜひ村内に還元したいというこで、衣装の布代五十着分をひきうけるといふ、あたたかい好意を示された。また婦人会も苦しい会計の中から、村の発展につな

る。しかし消費者は、よいものを常に欲するのであって、これを忘れた生産者は、車の片輪をなくしたようなもので、経営の進歩はむつかしい。単純なことであるが、品評会はこのような課題をも指摘しているように思える。

田畑浩賢さんの絵画
氏は現在、日置中学校の教諭でその名前はあまりにも有名である。この村に勤務するのも何かの縁、と出品していただくことになった。芸術の秋を満喫させるに余りある作品である。

品評会への出品物は、出品票をつけて、十二日の午前八時までに自分の部落の集会所に集めること。会場までの運搬は、農協が行う。南条踊りの復興
二十年近くも途絶えたままになつて、このまま滅亡させたくないという気持は、誰もがいだいていて。何とかしなければ——という気持が、急速に盛り上がり、新市

氏の経歴を略述すると——
県展、創造展、先陽展に入選の経歴をもち、現在「長門の文化を高める会」の経画展の委員長として活躍中。また本年パリで開かれたサロンドートンヌ展に出品されている。

芸術音楽発表会
始めての試みで、この種のグループが少しずつ芽生えている折から、一堂に会して練習の一端を披露するものである。

本村では、このような音楽的分野で、都会との隔りを感じさせるが、この大会を契機に、この方面での盛り上がりが見えれば——と出場者は口をそろえている。

産業文化祭は、この村に住む五千余人の一人ひとり、ふるさとをみつめ、ふるさとを再発見し、そして新なるふるさとを築きあげるための、ひとつの投石である。この波紋がより大きく、より村内のすみずみにまでいきわたることを願って止まない。

産業文化祭行事内容
（一部かわることがあるかもしませんが、ご了承ください。）

- | | |
|-------------|----------|
| 登山用品 | わらじ会 |
| スキー用品 | 親雪会 |
| ゴルフ用品 | ゴルフ同好会 |
| 野球用品 | 日置クラブ |
| 手づくりの作品（一部） | またか会 |
| 焼物 | 山本穂さん |
| 錦鯉 | 上山仙鯉園 |
| 自動車 | センター |
| 電化製品 | 中村電機店 |
| 花 | 花井組合 |
| サツキ | 中村信行さん |
| 芸能音楽発表大会 | |
| （13日） | |
| 琴 | 琴の会 |
| 詩吟 | 雄吟会 |
| 詩吟 | 日置朗吟会 |
| ギター | ギター同好会 |
| コーラス | 日置P.T.A |
| 謡 | 謡の会 |
| 南条踊り | 実行委員会 |
| 展示品（12、13日） | またか会 |
| 手づくりの作品 | 墨絵の会 |
| 墨絵 | 生活改善グループ |
| 米の加工 | 田畑浩賢さん |
| 絵画 | かこう会 |
| 絵画 | 写真同好会 |
| 写真 | 保育園 |
| 絵、工作物 | 小、中学校 |
| 絵、習字 | 生花グループ |
| 生花 | 洋裁グループ |
| 洋裁 | 郷土史研究会 |
| 拓本 | 村史調査室 |
| 本村の豊前坊の歴史 | 日置俳壇 |
| 俳句 | 習字教室 |
| 短歌 | 老人クラブ |
| 習字 | 迷入会 |
| 趣味の作品 | センター |
| 囲碁、将棋大会 | |
| （13日） | |
| バザー | 青年団、婦人会 |
| 抹茶コーナー（13日） | 茶道グループ |